



Chartered on 7th July 1984

和歌山紀の川クラブ 2022年 3月 No. 455

Club Office: Wakayama YMCA 1-12-13 Oota Wakayama
<http://space.geocities.jp/kinokawaclub/>

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ会長 向井貞隆：主題「もっと、もっと、アイデアを！ユーモアを盛って！」 // 国際会長 Kim Sang-chaе (韓国)：主題「世界とともにワイズメン」 スローガン「愛と尊敬で世界を癒そう」 // アジア太平洋地域会長 大野 勉 (日本：神戸ポート)：主題「100年を越えて変革しよう」 スローガン「健康第一」 // 西日本区理事 新山兼司：主題「未来への挑戦」 副題「羽ばたこう！2022年ワイズ100周年に向かって」 // 阪和部長 大谷茂「阪和部はひとつ。発想を変えてワイズ活動を。」

会長：向井 貞隆

会計：西岡 弘

書記：土肥 正明

会員増強について

金城清輝



会員増強は皆様ご存じのEMCで表現されています。Eは新クラブを設立すること、MCは会員増強と維持啓発で、特に MC はワイズ活動を直接拡大強化する事業とされています。まず、会員増強の状況を見ますと増強でなく、低下減少しているのが実態です。10数年前より毎年各理事が、会員増強を重点目標に掲げ又推進チーム等を立ち上げ努力しているが結果的には、あまりパットとしない有様です。

会員の減少から、じり貧的に起こるクラブの衰退、部の衰退が現状で、阪和部に於いても10クラブが活動をされていたが、大阪サザンスカイクラブ、田辺クラブ、堺クラブが解散・合併されて現在7クラブになりました。

ではどうすれば良いか。特効薬はありません。一つ一つの問題点を積極的に取り組み解決する中で、全体に反映されてクラブの活性化・会員増強に繋げるのではないかと確信しています。

- ① よく言われる言葉に楽しい所に人は集まると思いやりの心で、充実した例会づくりをする。
- ② 会員増強は専門チームだけが果たせるものではなく、会員一人ひとりが努力と行動で実現をする。
- ③ 会員増強によって、個人の負担額が軽くなるよう各人が真剣に会員増強に取り組む。
- ④ 常にノードロップを目指すために、お互いの出会いを大切に、相手の気持ちを気遣うやさしさを持ち、新入会員には全員が声掛けをする。
- ⑤ 伝達方法の強化を図る。
- ⑥ 高齢化時代、元気で健康管理に留意し、何時までもワイズ活動を！青春とはある期間でなく今も青春中。

現在阪和部内で福田主査が中心で、各クラブで作られているリーフレットとは別に阪和部リーフレットを検討中です。これは「そもそもワイズメンズクラブとは？」という方向けの広報資料としてホームページと連動したものでスマホをイメージしたカード形式のQRコードを用いた案を中心に進めています。

奉仕に関心のある方に渡せるのが待ち遠しいですね。

聖句
 「何事にも時があり 天の下の出来事にはすべて定められた時がある。」
 コヘレトの言葉 3章1節
 加志 勉 撰



3月例会プログラム
EMC/YES
 日時：3月5日(土)
 18:30~20:30
 場所：YMCA 6F
 司会：永井・西岡
 受付：田中・大谷
プログラム
 食前感謝 金城
 BF 小久保・野崎
 開会点鐘 向井会長
 ワイズソング 一同
 ゲスト・ビジター紹介 向井会長
 ゲストスピーチ 川島寛昭様
 「和歌山城おもてなし使者」の目指すもの
 会長報告 向井会長
 諸報告・アピール・BF献金報告等 関係者
 YMCA 報告 藤田担当主事
 ハッピーアワー 向井メネット会長
 YMCA の歌 一同
 閉会点鐘 向井会長

2月	在席	出席	メネット	ゲスト	ビジター	メカワ	出席率	BF	ニコニコ献金
	名	名	名	名	名	%			
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-
累計								30,620	26,204

*コロナ禍の為に2月例会は中止となりました。

2月言々皆報告

日時：2022年2月4日（金） 18:30~19:40

場所：和歌山YMCA 1F 会議室

出席：メン 10名 生駒、金城、坂本、田中、土肥、西岡、藤田、真弓、向井、山端

- 2月例会（2/12）は、コロナまん延防止等重点措置の適用等を鑑み、急きょ「中止」とする。
一方、現時点で、3月例会（3/5）、3月言々皆（3/11）は開催予定。
- 3月例会プログラムについて
ゲストスピーカーは川島寛昭様、演題は「和歌山城おもてなし忍者の目指すもの」。
食事の有無は、コロナ感染状況を見極め判断する。
- BF切手について、今年度は送付しない（昨年度、プール分を全て送付済）。3月例会で各自の所有分を集めて次年度以降に向け、追って切手整理を計画する。
- 次期会長・主査研修会は、今年もZoomで単日開催（3/12）となる。当クラブから、向井（次期会長）と坂本（次期国際交流主査）が参加予定。
- ウエルネスウィークについて
4月3日（日）に、市内六十谷の本恵寺で花見を計画中。
- 4月号プリテンに「東雅子さんを“偲ぶ”寄書き」を掲載予定。8名（他クラブも含む）の方に、会長、プリテン委員長名で原稿依頼。1人 600字（写真）で締切りは3月10日。
- LINEの利用について
クラブ内の連絡ツールの一つとして、既にメネットが活用している。メンについては、あくまでも有志での活用を模索する。
- 八朔が2/8にYMCAに届く。注文している人は受け取りに来て下さい。
- YMCA 報告
(1) 通常のプログラムは、コロナ禍においてもほぼ予定どおり行なわれている。一方、イベント、キャンプ、介護福祉士科の実習等は軒並み中止せざるを得ない状況。
(2) 日本語科の留学生は、今年度は入国規制でオンライン授業を余儀なくされている。今春も入国できない場合、対面授業は2名のみ、外はオンラインと厳しい状況になる。

卒業式を迎えて

藤田 りか

立春も過ぎましたが、まだまだ厳しい寒さが続いていますね。

そんな中、またコロナの話からで恐縮ですが、日常生活で直接影響を受けた一昨年の3月からもう2年。「コロナ禍から明けるのはもうすこし！」という根拠のない願いを抱きながら、卒業式のシーズンがやってきました。マスク生活に黙食に行動の制限と、学生にとって欠かせない「無駄ではない無駄話」ができずコミュニケーション不足となり、ストレス過多の一年だったと推測されます。和歌山

YMCA もそんな学生が在籍しています。専門学校として介護福祉士科と日本語科、通信制単位制高校の生徒です。彼らも、ご多分に漏れず学びの不自由を経験しながら、学院高校は3/10に8名、日本語科は3/18に38名、介護福祉士科は3/23に24名が卒業していきます。

折角YMCAに入学したのに、ワイズの皆様始めボランティアの方々や他学科の学生との交流がほとんど出来ず、残念です。（クリーンキャンペーンや街頭募金はできましたが、カーニバルやチャリティーランができれば、もっと彼らのYMCA思い出アルバムが増えたらいいな～。）

コロナ禍の中、通常の卒業式が行えるか直前までわかりませんが、精一杯心を込めて思い出に残る卒業式で見送ってあげたい。そして、若い彼らが、マイナスとも思える出来事をプラスに変えていける力を養い、新しい進路に進んでいってほしいと願ってやみません。

紀の川ワイズの皆様。これからもどうか彼らにエールを送ってあげてください。よろしくお願い致します。

北からの便り

志波 雅弘

ご無沙汰しております。ちょこちょことスキーキャンプのお手伝いをさせてもらったりしているので小川主事から伝わっているかとも思いますが、小生、また白馬村に舞い戻って仕事をしております（住まいは隣の大町市です）。

今冬は積雪が豊富で、かつコンスタントに降雪があるのでスキー場のコンディションは良く、インバウンドは無理でも国内からの集客を期待していたのですが、オミクロン株コロナの流行により観光客はさっぱり…という状況が続いています。

ただ良いか悪いかは別として、若い人はあまり外出自粛とかは思わない様子で、大学が休みに入ったという事もあるのでしょうか、2月に入った頃から白馬村では若者の姿がよく見かけられるようになっています。

新しい疾病に対しての事なので一朝一夕に解決策が生じるとは思えませんが、観光が主要産業である長野県に住む者としては、一日も早くコロナ禍が解消される事を願って止みません。



永井康雅

先ず私は日常で歩くことを厭わないことにしています。片道2km先ぐらいへの用事がある場合は歩きます。仕事へはほとんど毎朝歩きます。急ぐときは自転車。荷物が大きいときは車。

現在の私の日曜日の朝の目覚めは午前5時頃。東と南側の窓ガラスに沿ったベッドはまだ暗く、スマホのラジオを聴きながらうたた寝。起床は8時頃。

その私の40代の頃は6時頃にスッキリと目覚め、寝床でゴロゴロとせず、飛び起き、着替えを済ませ運動靴を履き、雑賀崎を目指し、朝日に向かって和歌浦湾を見ながら田ノ浦、新和歌浦に回り約10km程を1時間半ほどかけて歩いたものです。

しかし今はその気になれず、ぐだぐだと朝の時間を過ごしてしまっています。

現在、健康のためといえば火曜日と木曜日の午後に3時間ほどのテニスで体を動かします。テニスは運動になるのですがストレスをためることもあります。ミスをするペアから「しっかりせ」と叱責をうけることもしばしば。それも年下(当然ですが)の女性から。

皆さんに気を付けていただかなければならないのは運動中は必ずマメに水分の補給です。スポーツドリンクが最適です。糖分が多すぎると敬遠するむきもありますが運動により体内のエネルギーを消費していますのでその補給と、単なる水よりも早く吸収されます。運動後は必ずストレッチをしてください。特に足の後ろ側の筋肉を伸ばしておくこと。これは寝床の中での「足がつる」ことを防いでくれます。それと「足がつった時」の特効薬はスポーツドリンクと一粒の梅干し。

長くなりましたが週刊誌に参考になる記事がありました。

- ① こまめに動いて体温の上昇をはかる。
- ② ビタミンCを意識的に摂取する。
- ③ コレステロールを適度に高めるようにする。
- ④ 下半身の衰えに注意しよう。
- ⑤ 毎夜の晩酌を「最後の晩餐」だと思おう。

吾輩は八朔である

田中 正紀

吾輩とワイズメン紀の川クラブは昔から深い関係にあると、ワイズメンの金城さんから聴いている。吾輩たちを自らの手で育てて 会の活動を盛り立て成果としての完熟した吾輩達を販売して大きい収益を上げて、会の活動資金になっている。とか・・・

今回、吾輩たちを受け取り運搬に、その金城さんのほかに大谷、田中さんの3名がみえました。取り扱い数量は、〒パック配送分109個、現物受け取り40個でした。

ここで、田中さんが吾輩に言った事は、109個の処理の宛名書きに、金城、大谷さん二人で5時間。お二人にはご苦労かけたけど、数年前、田舎者の田中は大都会の大阪市内をレンタカーで配達した苦い経験を語っていました。配送の合理化をしたのは、先のお二人です・・・と。

さて、2月8日、お三方は、日高川町小釜本(和歌山市より南へ約80km)へ2台の車で受け取りに来られました。冬枯れの里山を楽しまれたとの事でした。

この後、田中さんの独り言が聞こえました。北海

道十勝ワイズのジャガイモの様に和歌山紀の川ワイズの八朔が流通する様に努力したい・・・と。



阪和部の現況について

阪和部長 大谷茂



第33期の後半がスタートした年明け早々からオミクロン株の感染が急速に拡大し全国的な広がりとなりました。

この影響で阪和部の年初からの行事、新年合同例会(1/15)70+1 奈良周年記念例会(2/5)阪和部会(2/27)YYYフォーラム(3/5)が残念ながら全て中止せざるを得なくなりました。開催に向けて何かとご苦労をされた方々は消化不良で達成感に浸ることもかなわなくなりました。

さて、このような環境下ですが第3回阪和部評議会をZOOM対応で開催をいたしました。約30名の参加でリアル開催と同じ式次第で進められました。



特筆すべきは「部長費用予算化の件」が満場一致で承認をされたことです。この件につきましては前期の第2.3回の評議会で協議案として、2回共遠藤将来構想委員長提案で協議されました。

今期の第2回評議会で協議書として私の提案で協議をしていただきました経緯があり今回は議案として提案いたしました。具体的には現在の部費2,000円/年を3,500円/年に改定し部長活動費として予算化をするということです。

この承認によって今後は若年層・現役問わず部長輩出の大きな要素である「お金」「時間」の内の一つがほぼクリアできたのではないかと思います。阪和部が一つとなつての取り組みであり、今後の阪和部に良い環境が形成できることを願っております。

皆様のご協力に感謝申し上げます。

マミーリーダー' こと
岡 ひなた



まん延防止措置が延長になり大学生として最後のお休みを外出自粛となってしまい悲しい気持ちのマミーリーダーこと岡ひなたです。他の同期たちもブリンテンにて語っていましたが、本当に時が経つのは早いもので活動を始めてから4年の月日が流れました。

YMCAの活動でたくさん楽しいこと、うれしいこと、苦しいこと、悲しいこと、経験を積んできました。私にとっての「自分」を見つめ直す機会も活動から考えることも何度もありました。

ワイズ例会にも何度も参加させていただきたくさん面白いお話を聞くことができましたし、たくさんの愛情をリーダー会に注いでいただいて本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

私は4月から母校で教師をします。きっと初任でしんどいこともあるかと思いますが、でも、YMCAで積んできた経験やYMCAで関わってきた皆さんの言葉を思い出し、強く生きていくと思います。

またYMCAやワイズ例会にも遊びに行きますので覚えていてくださいね！

3月ワイズカレンダー

- 5日(土) 例会(中止)
阪和部 YYY フォーラム(中止)
- 11日(金) 言々皆
- 12日(土) 次期会長・主査研修会(ZOOM)
- 15日(火) 各種献金の締切
- 17日(木) 和歌山クラブ例会

3月YMCA行事予定

- 【ウェルネス】
 - 3/20(日) リーダー感謝祭
 - 3/26(土)～3/29(月) 白馬春スキーキャンプ
- 【ランゲージ・シード】
 - 3/24(木)～4/8(金)
スペシャルプライベートレッスン
 - 3/25(金)、28(月)～30(水)
小学生スプリングスクール
 - 3/31(木) キッズイングリッシュパーティー
- 【介護福祉士科】
 - 3/19(土) 入試
 - 3/23(水) 卒業式
- 【日本語科】
 - 3/18(金) 卒業式
- 【学院高校】
 - 3/10(木) 卒業式

【その他】

- 3/15(火) NPO 法人理事会
- 3/22(火) 学校法人理事会&評議会
- 3/23(水) 常議員会



Menette News 455

新型コロナも早や3年目に突入しました。毎夜NHKのニュースで和歌山県の感染状況を見るのが習慣となりました。県福祉健康部のN技監が登場しますが、この頃は親しみを感じ、特に毎日変わる洋服のブローチをチェックしてしまうのは、私だけでしょうか。

(永井 記)



野崎 登美

毎日毎日、何と寒い朝だったか...それが今朝...驚く程朝陽が沢山輝いています。

家に帰って数日...朝から基礎化粧の仕方を習った事ややって見ようと、やっと思つて、ベタベタパンパン...出来た!! 朝からお化粧してどこも行かない～なんと勿体ない。出勤する家族を見送り、私はスクワット、座ってばかりだから。口腔運動を昨日TV『徹子の部屋』鎌田實教授の提言コロナ自粛に負けない知恵を! 認知症に頭とと体で(1人しりと)をした。(頑張らないと言う本を書かれた)今でも診察されていらっしゃるお医者様。口を大きく動かす体操。口や舌▼を動かす体操。(バタカラ)です。パバタタカカカカラララ 舌▼を大きく動かす其々マスクで麻痺してるかも知れない所を早口で動かす! 『徹子の部屋』で。



編集後記

阪和部長の任期も残すところ4ヶ月になりました。皆様のご協力で何とかここまでやって来ることができました。

平均82歳の阪和部スタッフ4人の合言葉は「お互いに健康で楽しみながら頑張ろう」でした。東さんが亡くなり3人で東さんの分をカバーしながら合言葉を実践していきたいと思つています。評議会議事録、スタッフ会議録、レコーダー等で彼女の名前や声に接するたびに思いが巡り... (大谷 記)